窓口支援事例　【東京都 知財総合支援窓口】 平成 29 年度版

企業情報

ブラザー刺しゅうプロ教室／刺繍工房エテ

所在地	東京都多摩市		
ホームページ URL	https://www-ete.com/		
設立年	2016 年	業　種	製造小売業
従業員数	２人	資本金	300 万円

企業概要

＜主な業務＞
1.ミシン刺繍教室の運営
2.刺繍製品および刺繍データの製造と販売
3.刺繍サービスの提供
4.刺繍に係るライセンスの使用許諾と販売
＜講習実績＞約180社（2023年6月現在）
＜製作実績＞『ブラザー』グループ各社（本社/愛知県名古屋市）展示会用作品並びにブラザー東京ショールーム用作品、携帯電話会社CM作品、サンリオライセンス商品、新撰組史跡巡り土産等
＜取引実績＞ブラザー工業株式会社、ブラザー販売株式会社様、株式会社あすなろ社様、伊藤忠商事株式会社様、京王アートマン株式会社様、株式会社ヌーヴェル・ヴァーグ様、日野市観光協会様、日野市立ふるさと歴史館様、日野八坂神社様、新選組グッズ池田屋様、土方歳三資料館様、箱館奉行所（名美興業）様、宝塚動物霊園様、北白川ペット霊園様　他

自社の強み

＜クオリティ＞希少な女性オーナー店です。お客様に寄り添い、気配りの行き届いたクオリティの高い製品づくりを心掛けています。ミシン刺繍教室においても、品質向上のノウハウをご提供しています。
＜権利化＞独自の技術、発案を権利化して、他店との差別化を図っています。
＜生産体制＞世界にたった１つのオーダー製品から事業者向けの大量生産まで、お客様の多岐に亘るご要望にも対応できる体制を取っております。
【経営理念】
・お客様の目線に立ち、寄り添い、思いを大切にします。
・何事にも誠実に取り組み、信頼される存在となります。
・刺繍の持つ無限の可能性を信じて、未来へ繋がる仕事を残していきます。

一押し商品

各種メモリアルグッズです。
人や愛玩動物などに関する表示を刺繍又は印刷で施した名札を骨壷カバーに備えた商品について実用新案登録第 3208622 号を取得し、納骨用名札として特許第 6201093 号を取得しています。また、刺繍で縁取りした名札について意匠登録第 1572930 号を取得しています。

知財総合支援窓口活用のポイント

窓口活用のきっかけ

新規なアイデアとして、人あるいはペット用骨壷袋に刺繍又は印刷を施した名札を備えた商品を考案され、そのアイデアを実用新案登録として権利化するため、電子出願の方法等に関する支援を求めて来訪されました。

最初の相談概要

持参された出願書類を拝見し、記載の不備や不足を指摘するとともに、先行技術の検索方法についてもアドバイスいたしました。また、実用新案としてだけでなく、デザイン的にも優れていることから意匠権での保護を受けることも勧め、店舗名についても商標登録の必要性を説明し、それぞれ意匠登録出願・商標登録出願につながり、権利を得ておられます。

その後の相談概要

改良技術の特許出願について支援いたしました。具体的には、当該技術内容をヒアリングした後、J-PlatPat を用いた先行技術調査を支援し、近い分野で特許を得ている案件を参考に、ご自身のアイデアの優れている点で構成するようアドバイスいたしました。その後、電子出願手続、早期審査請求手続、中間処理の支援を継続して行い、無事に特許を取得されました。

窓口を活用して変わったところ

当初は事業開始に当たり、比較的早く権利化ができる実用新案登録のみを考えておられましたが、窓口での支援を通して、意匠、商標、特許などの知的財産権について知識を深められ、広がりをもって製品の保護を図ることの重要性を認識されるようになりました。

これから窓口を活用する企業へのメッセージ

親身になって相談に乗って頂いて、特許権まで取得することができました。知識と経験豊かな窓口担当者から頂いたアドバイスは、権利の取得だけでなく商品開発、販路への道標となり、大変感謝しています。知的財産権で相談があったときは、ぜひお気軽にご利用になられることをお勧めいたします。

窓口担当者から一言　（氏名：馬渕昌樹）

同店は、身近な製品に優れた技能を組み合わせることで新商品を構成され、権利取得されました。今後は知的財産権が事業に貢献できるように活用されることを期待します。

窓口支援事例　【東京都 知財総合支援窓口】 平成 29 年度版

企業情報

刺繍工房エテ

所在地	東京都多摩市		
ホームページ URL	http://www-ete.com/		
設立年	2016 年	業　種	製造小売業
従業員数	２人	資本金	300 万円

企業概要

当店は、東京郊外の多摩市にある刺繍店です。主な業務は、刺繍製品および刺繍データの製造と販売、刺繍サービスの提供です。

「プリントは色褪せする」「刺繍の高級感が好き」「これが刺繍だったら良かったのに」「よそで断られた」そんなお客様の思いを形にしています。

主な製作実績は、大手電気機器メーカー『ブラザー』グループ各社（本社/愛知県名古屋市）の展示会・ブラザー東京ショールーム用作品、株式会社高幡まんじゅう松盛堂直営『新選組グッズ池田屋』（東京都日野市）の新撰組史跡巡り土産等があります。

自社の強み

１．希少な女性オーナー店です。お客様に寄り添い、気配りの行き届いたクオリティの高い製品づくりを心掛けています。

２．独自の技術、発案を権利化して、他店との差別化を図っています。

３．世界にたった１つのオーダー製品から事業者向けの大量生産まで、お客様の多岐に亘るご要望にも対応できる体制を取っております。

一押し商品

各種メモリアルグッズです。

人や愛玩動物などに関する表示を刺繍又は印刷で施した名札を骨壷カバーに備えた商品について実用新案登録第 3208622 号を取得し、納骨用名札として特許第 6201093 号を取得しています。また、刺繍で縁取りした名札について意匠登録第 1572930 号を取得しています。

知財総合支援窓口活用のポイント

窓口活用のきっかけ

新規なアイデアとして、人あるいはペット用骨壷袋に刺繍又は印刷を施した名札を備えた商品を考案され、そのアイデアを実用新案登録として権利化するため、電子出願の方法等に関する支援を求めて来訪されました。

最初の相談概要

持参された出願書類を拝見し、記載の不備や不足を指摘するとともに、先行技術の検索方法についてもアドバイスいたしました。また、実用新案としてだけでなく、デザイン的にも優れていることから意匠権での保護を受けることも勧め、店舗名についても商標登録の必要性を説明し、それぞれ意匠登録出願・商標登録出願につながり、権利を得ておられます。

その後の相談概要

改良技術の特許出願について支援いたしました。具体的には、当該技術内容をヒアリングした後、J-PlatPat を用いた先行技術調査を支援し、近い分野で特許を得ている案件を参考に、ご自身のアイデアの優れている点で構成するようアドバイスいたしました。その後、電子出願手続、早期審査請求手続、中間処理の支援を継続して行い、無事に特許を取得されました。

窓口を活用して変わったところ

当初は事業開始に当たり、比較的早く権利化ができる実用新案登録のみを考えておられましたが、窓口での支援を通して、意匠、商標、特許などの知的財産権について知識を深められ、広がりをもって製品の保護を図ることの重要性を認識されるようになりました。

これから窓口を活用する企業へのメッセージ

親身になって相談に乗って頂いて、特許権まで取得することができました。知識と経験豊かな窓口担当者から頂いたアドバイスは、権利の取得だけでなく商品開発、販路への道標となり、大変感謝しています。知的財産権で相談があったときは、ぜひお気軽にご利用になられることをお勧めいたします。

窓口担当者から一言　（氏名：馬渕昌樹）

同店は、身近な製品に優れた技能を組み合わせることで新商品を構成され、権利取得されました。今後は知的財産権が事業に貢献できるように活用されることを期待します。

窓口支援事例　【東京都 知財総合支援窓口】 平成 29 年度版

企業情報

刺繍工房エテ

所在地	東京都多摩市		
ホームページ URL	http://www-ete.com/		
設立年	2016 年	業　種	製造業
従業員数	2 人	資本金	300 万円

企業概要

当店は、東京郊外の多摩市にある刺繍店です。主な業務は、刺繍製品および刺繍データの製造と販売、刺繍サービスの提供です。

「プリントは色褪せする」「刺繍の高級感が好き」「これが刺繍だったら良かったのに」「よそで断られた」そんなお客様の思いを形にしています。

主な製作実績は、大手電気機器メーカー『ブラザー』グループ各社（本社/愛知県名古屋市）の展示会・ブラザー東京ショールーム用作品、株式会社高幡まんじゅう松盛堂直営『新選組グッズ池田屋』（東京都日野市）の新撰組史跡巡り土産等があります。

自社の強み

1．希少な女性オーナー店です。お客様に寄り添い、気配りの行き届いたクオリティの高い製品づくりを心掛けています。

2．独自の技術、発案を権利化して、他店との差別化を図っています。

3．世界にたった１つのオーダー製品から事業者向けの大量生産まで、お客様の多岐に亘るご要望にも対応できる体制を取っております。

一押し商品

各種メモリアルグッズです。

人や愛玩動物などに関する表示を刺繍又は印刷で施した名札を骨壷カバーに備えた商品について実用新案登録第 3208622 号を取得し、納骨用名札として特許第 6201093 号を取得しています。また、刺繍で縁取りした名札について意匠登録第 1572930 号を取得しています。

知財総合支援窓口活用のポイント

窓口活用のきっかけ

新規なアイデアとして、人あるいはペット用骨壷袋に刺繍又は印刷を施した名札を備えた商品を考案され、そのアイデアを実用新案登録として権利化するため、電子出願の方法等に関する支援を求めて来訪されました。

最初の相談概要

持参された出願書類を拝見し、記載の不備や不足を指摘するとともに、先行技術の検索方法についてもアドバイスいたしました。また、実用新案としてだけでなく、デザイン的にも優れていることから意匠権での保護を受けることも勧め、店舗名についても商標登録の必要性を説明し、それぞれ意匠登録出願・商標登録出願につながり、権利を得ておられます。

その後の相談概要

改良技術の特許出願について支援いたしました。具体的には、当該技術内容をヒアリングした後、J-PlatPat を用いた先行技術調査を支援し、近い分野で特許を得ている案件を参考に、ご自身のアイデアの優れている点で構成するようアドバイスいたしました。その後、電子出願手続、早期審査請求手続、中間処理の支援を継続して行い、無事に特許を取得されました。

窓口を活用して変わったところ

当初は事業開始に当たり、比較的早く権利化ができる実用新案登録のみを考えておられましたが、窓口での支援を通して、意匠、商標、特許などの知的財産権について知識を深められ、広がりをもって製品の保護を図ることの重要性を認識されるようになりました。

これから窓口を活用する企業へのメッセージ

親身になって相談に乗って頂いて、特許権まで取得することができました。知識と経験豊かな窓口担当者から頂いたアドバイスは、権利の取得だけでなく商品開発、販路への道標となり、大変感謝しています。知的財産権で相談があったときは、ぜひお気軽にご利用になられることをお勧めいたします。

窓口担当者から一言　（氏名：馬渕昌樹）

同店は、身近な製品に優れた技能を組み合わせることで新商品を構成され、権利取得されました。今後は知的財産権が事業に貢献できるように活用されることを期待します。